



## 1（2）IPO時に求められる事業計画概要①



### IPO時に必要な事業計画の「事業計画の合理性」とは？

上場基準においても、事業計画の合理性が求められます。

また上場後も業績予想として売上高、営業利益などの数値を開示するため、予想と実績が大きく乖離した場合には、適時に業績予想を修正し投資家を開示することが求められます。

具体的には、**売上高10%あるいは利益30%**（営業利益、経常利益、当期純利益のいずれか）以上乖離した場合には速やかに業績予想の修正が求められますので上場準備を通じて精度の高い予算制度の構築が不可欠となります。

マザーズ上場審査基準（有価証券上場規程第214条）

項目	内容
(1) 企業内容、リスク情報等の開示の適切性	企業内容、リスク情報等の開示を適切に行うことができる状態にあること
(2) 企業経営の健全性	事業を公正かつ忠実に遂行していること
(3) 企業のコーポレート・ガバナンス及び内部管理体制の有効性	コーポレート・ガバナンス及び内部管理体制が、企業の規模や成熟度等に応じて整備され、適切に機能していること
(4) 事業計画の合理性	相応に合理的な事業計画を策定しており、当該事業計画を遂行するために必要な事業基盤を整備していること又は整備する合理的な見込みのあること
(5) その他公益又は投資家保護の観点から東証が必要と認める事項	—

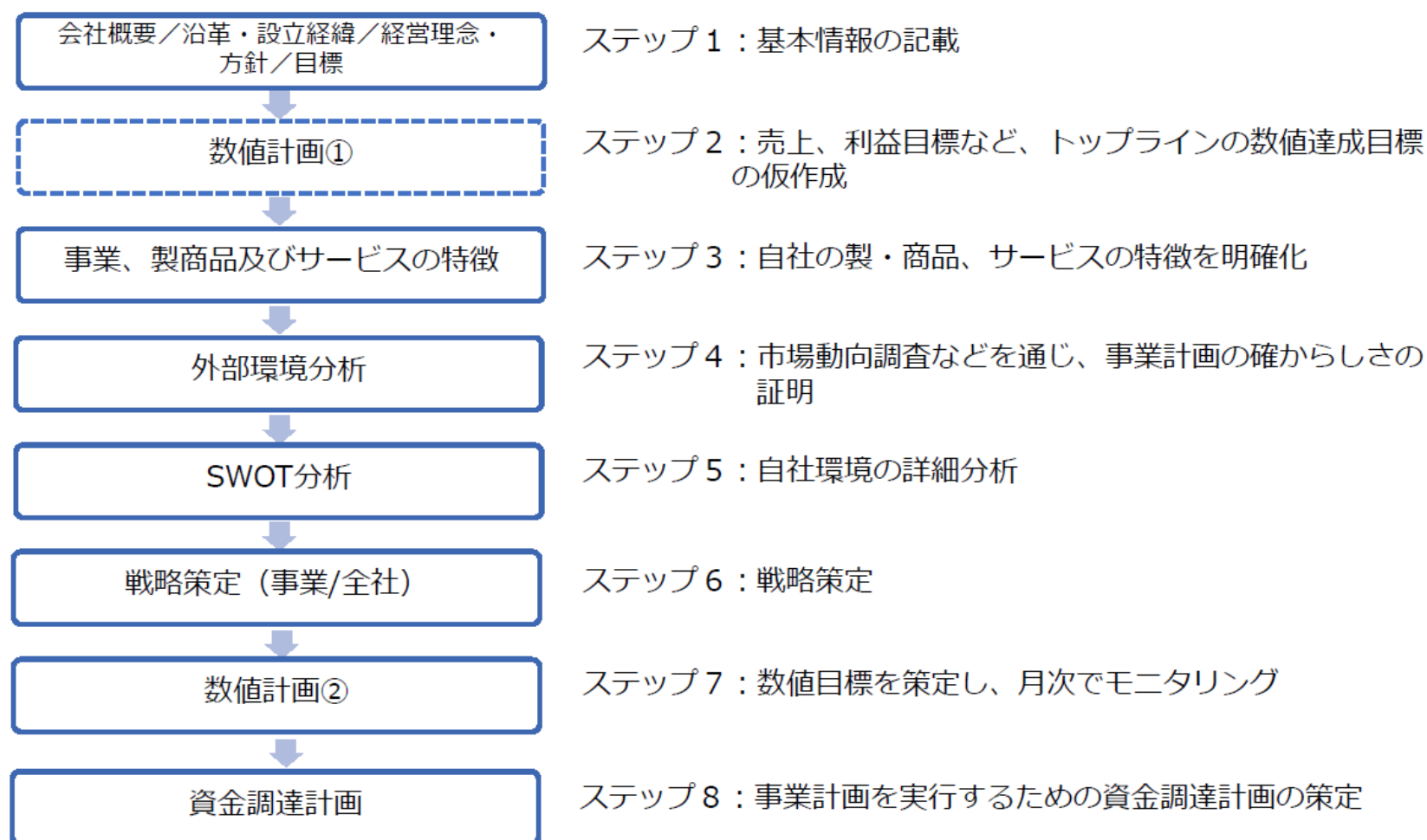


IPOで求められる事業計画書とは？から解説するので、  
事業計画書作成が初めての方でもわかりやすい！

## 2（1）中期経営計画策定の基本的な流れ



### 中期経営計画策定の基本的な流れ



Copyright © Task Co., Ltd. All Rights Reserved

11



IPO審査の対象となる中期経営計画の策定の流れを体系立てて解説します。

※講演内容は予告なく変更になる可能性があります。

セミナーに申し込む

## 4（2）予実差異分析

### 予実差異分析のポイント①

予算統制を行う上で、実績把握はスタートとして非常に重要。

- ① タイムリーでなければならない（6～8営業日程度での把握）
- ② 企業グループでできなければならない

この実績把握は、財務情報だけでなく、非財務情報についても把握することが望ましい。



実績把握後、予算と比較を行い、差異を把握し、原因調査実施の上、しかるべき会議体への報告を行う。

分析そのものよりも、対応策の実施がうまくいくことのほうが重要。

- ① 財務情報だけの分析では、対応策に結びつかず不十分
- ② 翌月の会議体で報告できなければならない
- ③ あらかじめ分析手法を定めておき、会社や部門ごとにばらつかないようにする



ステップごとに、IPO専門家ならではの視点から  
策定のポイントを共有します。

## ご参加されたお客様の声



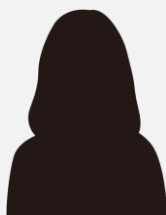
漠然と作成していた「中期経営計画」を  
理論立てて作成できる道筋が見ついた。

(愛知県 | 建設業 | 3年内IPO予定)



中期計画の大まかな流れから作成のポイントまで説明があり、  
大変わかりやすかった。

(愛知県 | IT・情報通信業 | 1年内IPO予定)



やはり、書類を読んでいただけでは実感がわかない。  
講義を受けて良かったと思います。

(大阪府 | 製造業 | IPO情報収集中)



事業計画策定の単なる技術的なノウハウ解説にとどまることなく、  
IPO審査上なぜ策定が必要かという本質を解き明かす内容だと感じた。

(東京都 | その他業種 | 5年内IPO予定)

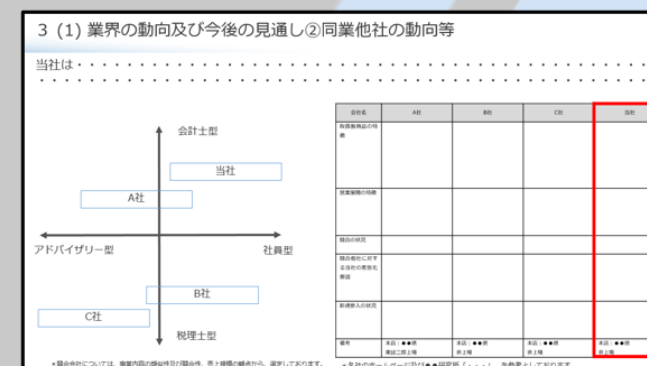
セミナーに申し込む

# その事業計画 “合理的”？

事業計画書

当日のアンケート  
ご回答特典！

中期経営計画書  
ひな形



(単位：千円)

項目	3月期	前年比	2020年3月期	前年比
売上高				
営業利益				
経常利益				
純利益				

IPO塾  
ウェビナー

「IPOのための事業計画書作成」  
12月8日(金) 13:30~15:00

皆様のご参加をお待ちしております。

セミナーに申し込む